

健康と暮らしの調査について

1 目的

介護保険制度で取り組む介護予防事業の推進と、その効果評価を科学的根拠に基づき行うとともに、平成 30 年度から平成 32 年度の 3 年間における老人福祉法に基づく老人福祉計画及び介護保険法に基づく介護保険事業計画（第 7 期碧南市高齢者ほっとプラン）の策定に向けた根拠資料を得ることを目的とする。

2 実施根拠

介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針（平成 11 年 5 月 11 日厚生省告示第 129 号）

第二・一・1・4・(三) 調査の実施

市町村は、被保険者のサービスの利用に関する意向等を把握するとともに、自らが定める区域ごとに被保険者の心身の状況、その置かれている環境その他の事情等、要介護者等の実態に関する調査（以下「日常生活圏域ニーズ調査」という。）の実施に努めるものとする。

3 実施内容

(1) 調査地域

碧南市全域

(2) 調査対象者

要介護認定を受けていない第 1 号被保険者（約 13,900 人）

(3) 調査票発送者

上記調査対象者のうち、2013 年度調査対象者を優先に、5,000 名を抽出。

(4) 調査期間

平成 28 年 10 月 24 日～11 月 14 日

(5) 調査方法

郵送配布、郵送回収

4 調査票

別紙のとおり